



大分トリニータを応援に行こう!

国東市民観戦ツアープロジェクト



J2大分トリニータ「目指せ30,000人、大分の底力の集結」の実施に伴い、国東市では9月2日(日)開催のJ2第32節「大分トリニータVSヴァンフォーレ甲府」(午後6時キックオフ)の観戦バスツアーを企画します。当日は市内から観戦ツアーバスを2台運行し、開催地の大分銀行ドームまで送迎します。観戦料・バス代などの参加料は無料ですので、ぜひご参加ください。地元チームを応援し、スタジアム全体が醸し出す迫力と感動を体感してください。

◆**参加方法** 政策企画課(☎0978-72-5161)までお電話で申し込みください。

◆**申込期限** 8月22日(水) ◆**参加定員** 55人(先着順)

◆送迎バス運行予定

第1号車

14:40 国見町みんなかん駐車場→15:10 アストくにさき駐車場→17:00 大分銀行ドーム

第2号車

15:20 武蔵中央公民館駐車場→15:40 国東市安岐総合支所駐車場→17:00 大分銀行ドーム

※バス停場所までは各自でお越しください。なお、各車両は、試合終了後(午後8時10分頃)、大分銀行ドームを出発し、各施設までお送りします。

◆**その他** 当日の試合はバスツアーに参加しなくても、(株)大分フットボールクラブへのハガキによる申込手続きで、県民の皆さんが無料で観戦できる企画を行っています。詳しくは大分トリニータホームページ(<http://www.oita-trinita.co.jp/>)をご覧ください。(※バスツアーに参加される方は、(株)大分フットボールクラブへの手続きは必要ありません)



高松大樹選手(写真中央)

©OITA F.C.

申し込み・問い合わせ 政策企画課 ☎0978-72-5161

市長室から こんにちは

7月
16日
No.15

国東市長
三河 明史

九州北部を襲った大水害は、大分県でも日田市、中津市、竹田市、豊後大野市などにすさまじい被害をもたらしました。幸い国東市は大きな被害はありませんでしたが、前記の各市の間は大変な目にあっているようです。どのように支援していいのかわかりませんと協議して対策をとらねばと思っております。

国東市では、昨日、今日と蒸し暑い日が続いています。また、今日(16日)は北朝鮮の拉致被害者の家族、横田さんご夫妻が武蔵セントラルホールにお見えになりました。国東市の支援団体が招いたのです。私も地元の市長として、挨拶を申し上げます。宇佐市長ご夫妻も来られました。

横田さんのお話しを聞いてみると、日本国という国家はいざという時、我々を本当に守ってくれるのだろうかと考えさせられました。私も挨拶の中で申しましたが、国の究極の仕事は、国民の身体・生命・財産を守ることであると思います。アメリカやイスラエルなど各国は自国民が拘束されたときに、色々な手段で救出しようとしています。レバノンも北朝鮮に拉致された被害者を外交でとりもどしています。でも、日本はほとんど動かないようです。どうしてなのでしょう。北朝鮮の指導者が交代した今、国は解決に向けて動き出すべきだと思っております。しかし、なにも動いていないようですね。政府・与党もごたごたしている場合ではないと思うのですが…。

「人の振りみて我が振り直せ」。私も市民の生命、財産を守るという大きな責任を再認識した1日になりました。めぐみさん達が早く無事に帰国できることを祈るばかりです。